

### 1. セッション名

光の伝搬特性と光の宇宙利用技術に関する研究開発

### 2. オーガナイザ氏名、所属

代表	氏名	所属
○	吉田 裕之	株式会社 WEP
	竹中 秀樹	東京都立大学
	向井 達也	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

### 3. 概要

近年、宇宙における通信、伝送、計測、制御等、光の各利用技術が注目され、大気、気象、材料等、光の伝搬や応答を含めた研究開発が盛んに進められている。

本企画セッションは、広く光の伝搬特性や光の利用技術に関する研究開発及び動向調査等、これまでと同様に最新の研究成果の発表と議論を行うことで光を対象とする各分野間の情報交換や人的交流の場として機能し、将来システム運用の実現に向け参加者が必要な光学技術の情報、運用技術要素等を取り込める活発な交流活動を進めることを目的としている。

また、欧米に続き、宇宙機関等の公的機関の他、国内でも商業宇宙事業が活発化し、光による高速通信サービスの事業化を目指す企業も確認されるため、これらの将来事業戦略に関するシンポジウムを開催し、そこで必要となる技術や課題について、参加者全員が共有し、将来像を俯瞰できる機会を提供する。

#### 【パネルディスカッション】

これまで宇宙における光通信実験は、NICT(総務省)及び JAXA において実施されて来たが、我が国でも、宇宙光通信ネットワークの「事業化」を目指す企業が確認される。この企業の事業化の戦略を聞くとともに、その技術について説明をお願いする。そして、既存事業者の今後の戦略、技術開発動向を聞くことで、その対比の中で、今後の研究開発と実運用の動向を俯瞰する機会を持ちたいと考えている。

これらの状況とともに、光通信ネットワーク分野のマーケット形成という視点からも情報提供を行なっていただき、さらに今後を俯瞰することの厚みを増すことにはないかと考えている。

宇科連(11/9-12, @山形)にて実施予定の OS「光の伝搬特性と光の宇宙利用技術に関する研究開発」の中のサブセッションとして、パネルディスカッションを実施する。